

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 憩いの家作成日: 平成 28 年 1 月 20 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月毎に開催しているが、参加メンバーが固定化し、会議を活性化していくために新しく参加委員を広い範囲で募り、ホームの運営に協力して貰える、参加委員を増員していく。	有識者や知見者、複数の民生委員等に参加してもらい、新しい風を会議に吹き込んで、地域福祉の拠点として会議の充実を図っていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年に2回避難訓練を実施しているが、半年に1回なので、毎回初めての訓練のように戸惑い、職員の動きや声掛けも上手くいかないのが、マニュアルを整備して、避難訓練がスムーズに行われるように検討していく。	夜間想定避難訓練を、目標タイムを掲げ、利用者を避難場所に時間内に誘導できるまで、繰り返し訓練し、夜勤者が自信をもって利用者の安全確保に取り組めるように実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。